花には太陽を子どもには平和を

すくぼんじょ

発行 第266回 R8.11.16広報委員会

小金原保育の会幼児教室

くるみえん since 1975 小金原保育の会 幼児教室

ぼくたちわたしたちのとくべつな日

今年から猛暑の時期を避け、過ごしやすい気候の時期に日程を変更した。うさぎ組の一大イベント「とくべつな日」。どのように「とくべつな日」が決まっていったのか、子どもたちがどんな1日を過ごしたのかをお届けします。

「とくべつなことができるよ」

運動会が終わった翌週の週始め。さっそく先生から、こんな話がありました。「とくべつなことができるよ。どんなことがしたい？」その問いかけに、子どもたちからは「砂場を大きな水たまりにしたい」「山の上から水を流して滝にしたい」「たき火したい」「Switch持ってきていい？」など、くるみえんの中でやってみたいことが、次々と出てきたそうです。



話し合いの様子→

別日、「くるみえんの外でやりたいことでもいいんだよ」と先生が話すと、ある子が「みんなで沖縄にいこう」「北海道は？釣りがしたい」と言いました。それをきっかけにみんなの意識もくるみえんの外へ向き始め、最後は動物園かアスレチックのある公園かの2択に。

多数決で手が多くあがったのは動物園でした。ただ、「クラスみんなで行きたいところにいこう。」ということになり、アスレチックがいい子たちを説得することに。そのうちアスレチック派の子たちも、「レッサーパンダがいるならいいかな」など、少しずつ気持ちが変わっていきました。ある子は、「華屋与兵衛で、ごはんを食べるのはどう？」と。先生から、「ごはんを食べるところでは、静かにしないとね」と話があると、他の子からは「それは無理！」という声が。「交通公園は？」「いつでもいけるよ！」「それなら動物園でいいか。」こうして、みんなの気持ちが動物園に向かい、上野動物園にいくことに、決まったのです。

当日に向けて

当日に向けて子どもたちは2つのグループに分かれ、それぞれ係を決めました。リーダー、副リーダー、おやつ係、切符係、救急係、それぞれが役割をもって準備を進めていきます。「袋に入っていても、こわれやすいお菓子はダメよ」「プラスチックケースに入っていてこわれないポテトチップスがあるよ！」（プロボン!?）「○○グミがいい！前にお姉ちゃんからもらって、すごくおいしかったから」「ゼリーだったらこっちの方が100%だから、これにしよう」ただ食べたいものを選ぶだけではなく、それぞれにちゃんとした理由があったようです。救急係の子は、「包帯をたくさん持っていかないと！ライオンに噛まれちゃうかもしれない」と家から包帯を準備しようとしていたそうです。



ついに当日

11月6日の朝、北小金駅に集合し、みんなで電車で向かいます。途中からはぎゅうぎゅうづめの満員電車。それでもみんなマナーを守って乗ることができたそう。



動物園には遠足等で訪れている人が他にもたくさん。ある子が「今日はとくべつな日の人が多いんだね」と口にしました。動物園では、たくさんの動物を見て回りました。「しろくまが水に飛びこむところがみたい」「うさぎがみたい」「くるみえんでもみられるじゃん」「普段みないうさぎがみたいの！」そんなやりとりをしながらそれぞれが見たい動物を存分に見られたようです。

帰りは電車とバスに乗り、くるみえんに戻ってきました。園に着くと、さっそく「こおりおにしよう！」といつも通りの遊びが始まりました。その後は恒例の宝探しや、おばけトンネルでの肝だめしをし、みんなで決めた夕食のメニューハンバーガーと焼きそばを食べ、夜のくるみえんを楽しんだようです。すっかり暗くなったお迎えの時間、部屋を出てくる子どもたちはみな満足そうな表情で、その姿はひとまわりもふたまわりも大きくなったように見えました。

子どもたちの話

お迎え後、子どもたちが家族に話したエピソードを紹介します！

1番楽しかったのは…
"宝探し!!"が多数でした！

「人生で1番最高の日だった！」「迷子にならなかった」「はだかネズミがかわいかった。」「トラが自分の前でジロっと見てきて、でも怖くなくてかっこよかった」「ペンギンがわいかった」「○○くんが動物園にお泊まりしたいって言ってた。○○くん動物園はイヤって言ってたけど楽しかったって言ってよかった」「ワシがエサにひよこを食べてて、かわいそうだった」「1番楽しかったのはおやつと夕ごはんのハンバーガーとやきそばを食べたこと」「おばけトンネルで人数を数えたら1人足りなくて…あ！僕を数えてなかったー！とみんなで笑ったよ。先生は1分笑ってた。」などなど！

今年も行って来ました



市長懇談

2026.8.19

ここ数年、毎年夏に市長にお会いできる機会をいただき、保育主任の斉藤先生、事務局武中さん、お父さんを含む保護者6名で市役所を訪問してきました。これまで要望してきてかなえられた園への補助金の支援、保護者に対する支援への御礼を伝え、今後も松戸市と良い関係を築いていきたいということを感じています。今年は、懇談予定の直前におこった千葉豪雨による松戸市内の被災状況確認でお忙しいなか、お時間をさいて下さったことに感謝申し上げます。



小金原団地 秋まつり

小金原団地の秋まつりには、団地自治会様よりお声掛けをいただき、毎年参加しています。くるみえんの出店は事務局が中心となって準備をしています。このお祭りのお手伝いには、OB1年生のお母さん方に協力依頼しています。来年もよろしくおねがいします。







袁芸サークル ～びわの葉エキス～



ぜひ、お気軽にご参加ください



根本先生とおしゃべり会 楽しそう♪



くるみえん産きゅうり。

7月11日(土) びわの木から葉を摘み、『びわの葉エキス』を作りました!! と同時にお茶会も♡

8月には、去年漬けたエキスが完成していたので、みんなで分け合いました。我が家では、蚊に刺されるとすぐこのエキスをぬっています。この夏は何度も補充してお世話になりました。子どももお気に入りです ^_^

OBさんのオススメレシピ vol.2

"卵とトマトの炒めもの"

〈材料〉

- 卵 3～5コ
- 枝豆 50g（ゆでてさやから出す）
- 完熟トマト 1コ（湯むきして乱切り）
- ネギ 1/4本（みじん切り）
- A
  - スープ 2/3カップ
  - ケチャップ 大4
  - さとう、塩 各小1
- 片栗粉 大1 1/2
- ごま油 小2

（トマトは缶詰でもok）

〈作り方〉

① ときほぐした卵にネギ入れる

② 大めの油のはいった中華鍋に①入れ手早くいため、取り出す

③ その鍋でトマトをさっといため、A加える

④ 1～2分煮て味を整え②と枝豆をまぜ水とき片栗粉でとろみをつけごま油で仕上げ。

お父さんの部屋 vol.1

海登の産まれる時期がコロナ禍の際中で立ち会いが出来ない可能性がありましたが無事に立ち会う事が出来たのを覚えています。海登が産まれた時は自分が親になる実感がありませんでしたが徐々に海登の親になったことを実感して、泣いている声を聞くとなぜかこちらも泣きそうな気持ちになりました。

来年から小学生で幼稚園と違った環境になって海登自身、不安に思う事があるのかなと思っていますが海登の意思で考え、行動できるように一緒に成長していきたいと思っています。

うさぎ組 近藤父

編集後記

毎日、子どもたちを迎え、見送る入り口に新しい看板が仲間入りしました。新しい看板とともに♥これからもたくさんの笑顔と子どもたちの物語が生まれてゆきますように。

くるみえん
小金原保育の会 幼児教室